

タイトル：京都教育大学附属桃山小学校の児童が、ハンガリーと交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会学生プロジェクトの京都府立大学4回生の曾我です。

今回は令和7年10月7日(火)に、京都教育大学附属桃山小学校に在大阪ハンガリー領事館の方々が来られ、6年生72人でおもてなしをした様子をレポートします！

お迎えにあたってまずは、はじまりの挨拶。

児童からおもてなしのスケジュールが丁寧に説明され、

次に、領事館の皆さんにグループ毎で自己紹介が行われました。

みなさん英語で自己紹介を行い、一生懸命にコミュニケーションを取っていました。



自分の好きなスポーツ・食べ物などのスライドを作成し、画面を見せながら英語で説明していて、練習の成果がすごく発揮されていました。

次に、児童全員による祇園囃子の演奏です。

私は、祇園祭の山鉦巡行などを思い出しながら聞いていましたが、

ハンガリー領事館の方々はこんな近くでお囃子を聞くことは

なかなか無い機会です、すごく感動されておりました。

(みなさんの演奏があまりにも上手で驚きました！)



祇園囃子を聞かれた後には、いよいよお茶によるおもてなしです。

児童同士のお手本の後に、ハンガリー領事館の方々の目の前でお茶を点てました。

お菓子もこの日のために児童が考えたものを老松さんに作っていただきました。

お菓子を食べ、抹茶で一服していただいた後は、ハンガリー領事館の皆さんにもお茶を点てていただき、お話しながらの楽しい時間が過ごせました。

「お茶を点てるのは初めて」など会話も弾んで和気あいあいとしていました。



そして、次にハンガリー領事館長よりハンガリーについて紹介していただきました。
ハンガリーの基本的なプロフィールから始まり、名前の姓と名の順番が日本と同じであることや、言葉の語順が似ていること、^{もうこはん}蒙古斑がみられること、ペット文化、温泉大国であることなど、日本との様々な共通点や、同じ文化でもちょっとした違いがあることなど、領事からたくさんお話を聞きました。児童たちも「へー」とすごく親近感がある反応でした。

領事館長からの説明の後、質問タイムに入りましたが、温泉のことや蒙古斑、言葉の並びなどみなさんハンガリーの文化について興味津々になり、途切れることなく質問が行われました。
在大阪ハンガリー領事館の皆さんありがとうございました。



最後に全員で、在大阪ハンガリー領事館の皆さんとの記念撮影です。
英語での交流をはじめ、ハンガリーの文化が学べてとても楽しい交流になりました。
児童たちと海外の人との楽しい交流の時間を見学させていただき、とても良い経験ができました。ありがとうございました！

